

2. 配備体制及び市民への周知内容

第1編 総則編【共通】 第1章 総則 第9節 会議の動員体制及び会議の開催基準（南海トラフ地震臨時情報発表時）に基づいた体制をとるとともに、国、大阪府（南海トラフ地震臨時情報への対応（呼びかけ内容等）に関するガイドライン）に準じ、市民に対して次の内容を基本とする呼びかけを行う。

(1) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合

●基本的な呼びかけ事項

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。大規模地震が発生する可能性は平時に比べて数倍程度高い状況です。大規模地震はいつ発生してもおかしくありません。あわてず落ち着いた行動をお願いします。

〈日頃からの地震の備えの再確認〉

☐安全な避難場所・避難経路の確認 ☐家具の固定（L字金具・家具転倒防止板）

☐家族との連絡手段の確認 ☐非常食など備蓄の確認

☐ハザードマップ（土砂災害等）で、お住まいの地域のリスクを確認

〈臨時情報発表に伴う特別な備え〉

☐就寝時に非常持ち出し品や靴等を必ず枕元に置き、すぐに逃げられる体制を常時維持してください

☐非常持ち出し品を必ず常時携帯してください

☐旅行、帰省等外出先の情報を必ず確認してください

〈その他注意事項〉

☐国や市町村等の公式な情報源からの情報を確認し、偽・誤情報に惑わされないようにしてください

☐過度な買いだめ・買い急ぎは自粛してください

〈事業者等が取るべき対応〉

☐すぐに避難できるよう避難場所、避難経路、避難誘導手順の再確認を徹底してください

☐従業員や利用者へ正確・迅速な情報伝達を行ってください

〈土砂災害の恐れのある地域への呼びかけ内容〉

☐いつ大規模地震が発生するか分かりません。斜面の反対側や家屋の2階で就寝・生活してください。☐いつ大規模地震が発生するか分かりません。危険な場所（＊）に近づかないでください

＊土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域等

〈その他の特性に応じた呼びかけ内容〉

☐ため池 対象：住民、事業者等

内容：ため池の決壊による浸水想定を確認してください

☐観光地 対象：観光客、事業者等

内容：避難経路の確認をしてください

☐過疎地域 対象：住民、事業者等

内容：避難経路の確保をしてください

☐密集市街地対象：住民、事業者等

内容：避難経路の確保、倒壊の危険性がある建物へ近づかないでください

〈要配慮者・外国人などに対する呼びかけ〉

☐避難行動要支援者等

内容：避難支援者との連絡先等の確認をしてください。モバイルバッテリーや非常用持ち出し袋の確認をしてください。

☐在留外国人および旅行者

手法：やさしい日本語による呼びかけ,多言語での情報発信化や、やさしい日本語による表記

◆呼びかけの頻度：市町村の実情に応じて毎日1回以上

◆ツール：HP・SNSを基本とし、市町村の実情に応じて公用車・青パト等を活用

(2) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

●基本的な呼びかけ事項

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されました。大規模地震が発生する可能性は平時に比べて百倍程度高い状況です。大規模地震はいつ発生してもおかしくありません。（〇〇で発生した地震により、〇〇地方では（大津波警報・津波警報・津波注意報の発令や）被害も発生しています。）あわてず落ちついた行動をお願いします。

〈日頃からの地震の備えの再確認〉

☐安全な避難場所・避難経路の確認 ☐家具の固定（L字金具・家具転倒防止板）

☐家族との連絡手段の確認 ☐非常食など備蓄の確認

☐ハザードマップ（土砂災害等）で、お住まいの地域のリスクを確認

〈臨時情報発表に伴う特別な備え〉

☐就寝時に非常持ち出し品や靴等を必ず枕元に置き、すぐに逃げられる体制を常時維持してください

☐非常持ち出し品を必ず常時携帯してください

☐旅行、帰省等外出先の情報を必ず確認してください

〈その他注意事項〉

☐国や市町村等の公式な情報源からの情報を確認し、偽・誤情報に惑わされないようにしてくだ

さい

☐過度な買いだめ・買い急ぎは自粛してください

〈事業者等が取るべき対応〉

☐すぐに避難できるよう避難場所、避難経路、避難誘導手順の再確認を徹底してください

☐従業員や利用者へ正確・迅速な情報伝達を行ってください

〈土砂災害の恐れのある地域への呼びかけ内容〉

☐いつ大規模地震が発生するか分かりません。命を守るために斜面の反対側や家屋の2階で就寝・生活してください

☐いつ大規模地震が発生するか分かりません。危険な場所（＊）に近づかないでください

＊土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域等

〈その他の特性に応じた呼びかけ内容〉

☐ため池 対象：住民、事業者等

内容：ため池の決壊による浸水想定を確認してください

☐観光地 対象：観光客、事業者等

内容：避難経路の確認をしてください

☐過疎地域 対象：住民、事業者等

内容：避難経路の確保をしてください

☐密集市街地対象：住民、事業者等

内容：避難経路の確保、倒壊の危険性がある建物へ近づかないでください

〈要配慮者・外国人などに対する呼びかけ〉

☐避難行動要支援者等 内容：避難支援者との連絡先等の確認をしてください。モバイルバッテリーや非常用持ち出し袋の確認をしてください

☐在留外国人および旅行者 手法：やさしい日本語による呼びかけ。多言語での情報発信化や、やさしい日本語による表記。

◆呼びかけの頻度：市町村の実情に応じて在住者、滞在者へ漏れなく伝わるよう毎日2回以上、

◆ツール：HP・SNSを基本とし、市町村の実情に応じて公用車・青パト等を活用